

Vol.2 Banker Heat Up

北陸3県の金融機関による 事業者支援ワークショップ

創業やスタートアップ等の推進は自治体や金融機関、地域企業など地域一体となって取り組むべき課題です。

特に金融機関には、地域のニーズを積極的に掘り起こし、その知見やネットワークを活用して地域経済の成長を支える中心的な役割を果たすことが期待されています。

昨年度に引き続き、北陸3県の金融機関を対象に、創業やスタートアップを中心とした事業者支援の重要性や、今後の活動で重要となる視点やマインド等について議論を深め、地域の金融機関における役割を**再定義**するために、本イベントを開催します。

今年度は**新しい価値の創造**をテーマに講演いただきグループワークにて議論を深めます。

令和5年11月7日(火)13:30～16:30

TKPガーデンシティPREMIUM金沢駅西口 ホール3B／石川県金沢市広岡2-13-13

内容

13:30 開会

13:35 **金融庁 渡辺 茂紀 氏** ご講演

地域金融機関における事業者支援に向けた基本姿勢
～新たな価値への気づき・多方向へ視野を広げていこう～

13:55 **京都信用金庫 QUESTION 森下 容子 氏** ご講演

地域金融機関としての新たな取組について
～コミュニティ・バンクとしての新たな価値創造～

14:40 **株式会社日本海ラボ 高田 信一朗 氏** ご講演

地域のガス会社が取り組むオープンイノベーション
～新事業展開やCVC投資で重要視するポイントとは～

15:30 **グループワーク**

16:30 閉会

※終了後名刺交換会を予定

主催

中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局、北陸財務局



金融庁 監督局
銀行第二課地域金融企画室 室長補佐（グループ長）
渡辺 茂紀 氏

1997年 静岡県の信用金庫入庫。営業店勤務を経て、中小企業診断士取得、本部にて経営支援業務全般（創業・事業承継・補助金・M&A等）及び地域活性化業務を担当。地域資源であった『屋号』に注目し、110社の創業史の調査・編纂。本事業は、東海財務局 地域密着型金融顕彰、中小機構 事業承継好事例として取り上げられた。
2014年 中小企業診断士として独立するも挫折。2016年 信用金庫に再入庫し、事業再生や融資企画などを担当。2019年 金融庁に入庁。現在、「事業者支援ノウハウ共有」「業種別支援の着眼点」を担当。Regional Banking Summit にてモデレーターを務める。

京都信用金庫
QUESTION
館長

森下 容子 氏

京都府出身、大学卒業後、京都信用金庫へ入庫。窓口担当、預かり資産専担者として複数の営業店で接客チーフを経験。その後、本部業務部にて若手チーフ等人材育成担当、金融商品の採用、サービス開発、イベント企画など個人金融部門の業務に携わる。2019年から京都信用金庫のプロジェクト、新河原町ビル開設準備室室長を経て、2020年11月に開業した新拠点「QUESTION」の館長を務める。



日本海ガス絆ホールディングスグループ
株式会社日本海ラボ
オープンイノベーション推進チーム ディレクター
高田 信一郎 氏

富山県富山市出身。2013年日本海ガス株式会社に入社。都市ガスの生産供給部門を経験後、2016年より経営企画部門で中期経営計画策定や進捗管理、都市ガス小売全面自由化に係る体制整備等を担当。2020年にはグループの新規事業創出を担う株式会社日本海ラボを設立し、「北陸ビジネスプランコンテスト」の企画運営責任者となる。北陸におけるオープンイノベーションの可能性を感じ、2023年より、スタートアップとの共創による新たな事業創出に向けて、「NGAS-Accelerator Program 2023」やCVC活動を展開中。



中部経済産業局 電力・ガス事業北陸支局 産業振興室

担当：山崎、桑山 電話：076-432-5401

北陸財務局 金融監督第一課

担当：山根、山崎 電話：076-292-7859